



江東区の未来に向けて
区民と行政を結ぶ“情報誌”

2020年
新春号 vol.14

区政レポート

発行

江東区議会・民政クラブ

江東区議会議員

鬼頭たつや



2020年も目指します！

世界に誇れる江東のまちづくりを！！

I

安心して子どもを育てられるまちづくり

- ①保育待機児童の解消に向けた取組み
- ②子どもの貧困化対策への取組み
- ③幼児教育の無償化に伴う格差是正解消

II

安心して高齢者が暮らせるまちづくり

- ①認知症対策に寄り添う体制強化
- ②高齢者のフレイル予防への取組み
- ③長寿サポートセンターの機能強化

III

安心して誰もが暮らせるまちづくり

- ①地域防災の要「自主防災組織」の体制強化
- ②「防犯カメラ」設置に向けた支援強化
- ③「歩きスマホ」防止への取組み

IV

魅力満載のまちづくり

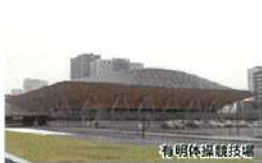
- ①更なる商店街振興と観光施策の推進
- ②地下鉄8号線の早期実現
- ③豊洲市場の賑わいづくり

2020年、夏

世界最大の祭典が再び日本にやってくる!!

第32回オリンピック競技大会は本年7月24日から開催されます。

また、開会式当日までの15日間、都内62の区市町村で聖火リレーが行われます。



有明体協競技場



海の森水上競技場

(写真提供・江東区広報広聴課)

インフォメーション 区政報告会の開催案内

毎年実施している「区政報告会」を今年も開催します。昨年5月から区議会議員として3期目のスタートしました。この区政報告会では、これまでの活動報告と鬼頭たつやが推進する「江東のまちづくり」の実現に向けた取り組みを報告いたします。

<日時> 2020年4月21日(火)
18:30~

<会場> 古石場文化センター・大研修室



令和元年 議会活動ダイジェスト (後期)

第3回定例会 30年度決算委員会開催

令和元年第3回区議会定例会が9月19日~10月21日まで開催されました。

第3回定例会では、平成30年度各会計歳入歳出決算を審査する決算審査特別委員会が9月26日~10月3日までの間で5日間開催され、一般会計をはじめ各会計の歳入歳出決算の審議を行いました。

その決算審査特別委員会で産業経済費と土木費について質問しました。

CHECK!

鬼頭たつやの活動は、ホームページをご覧ください!

ホームページアドレス

<http://t-kitou.com/>

第4回
定例会

本会議での一般質問



11月28日に開催された本会議におきまして江東区議会民政クラブを代表して大綱2点にわたり質問を行いました。
今回の質問は、江東区政が直面する課題に対する対策、更に皆様からの要望等を行政に訴えました。



大綱Ⅰ：東京2020大会に向けた商店街振興と観光施策の推進について

(1) 商店街振興について

Q：大会を前に訪日外国人等の増加が見込まれることから商店街や商店は販売機会への期待が膨らんでいる。こうした環境の変化を的確に捉え東京2020大会に向けた機運醸成を図るため、商店街の振興施策を進めるべきと考え区の見解を質問しました。

A：「ことみせ事業」登録店が集まり商店街の協力を得て出展する応援プログラムを登録するなど様々な取り組みを行っており、今後も商店街と連携して機運醸成や地域経済の活性化に努める。

(2) 商店街連合会支援事業の取り組みについて

Q：商店街連合会では区と連携して国外からの観光客を視野に消費者の誘客に向け取り組んでいる。引き続き、商店街が一丸となって区内経済の活性化に向けて推進していくことが重要と認識しており、東京2020大会に向けた支援のあり方を質問しました。

A：区作成の大会応援フラッグ約1千枚を、区商連協力という形で順次提出する予定であり区民に身近な商店街区商連への側面支援を行い区内全域での機運醸成を図っていく考えである。

(3) 東京都との連携について

Q：大変な盛り上げを見せた「ラグビー・ワールド・カップ」では商店街で街路灯に大会開催を記念するフラッグが掲揚されており、組織委員会と関係団体との重要性を改めて認識したが、東京2020大会に向けて東京都との連携について質問しました。

A：東京都と連携し、スポーツイベントを切れ目なく応援することで相乗効果が発揮できるよう調整を図るとともに、会場等で商店街が賑わいと大会雰囲気創出に貢献できるよう検討する。

(4) 観光施策の推進について

Q：本区へ訪れる観光客の増加が見込まれる中、来年8月には3年に一度の「深川八幡まつり」の例大祭が開催されるが、本区としてもこのようなビッグイベントを活用し、商業振興・観光振興を進めるべきと考え、江東区観光協会との連携を質問しました。

A：来年開催されるオリンピック・パラリンピックでは、多くの外国人が訪れるため、インバウンド対策は重要と考え、江東区観光協会と連携して区の魅力を発信するとともに、観光客の誘客に努める。



アクアテイクスセンター
(写真提供：江東区広報広聴課)

大綱Ⅱ：環境施策の取り組みについて

(1) 地球温暖化対策について

Q：今や地球温暖化対策は単なる環境問題に留まらず生活や命に係わる喫緊の課題となっており、今般の全国を襲う被害は自治体にとって憂慮すべき危機管理の課題である。そこで本区における地球温暖化対策の基本的な方針について認識を質問しました。

A：本区の地球温暖化対策は、関連法令に基づいて計画を策定して、その中で事業の目標と実績を評価していくことを基本方針としている。具体的には「KOTO低炭素プラン」を策定している。

(2) 求められる職員の行動について

Q：区が進める地球温暖化対策では区民や事業者に協力を求めており、力を合わせて協働の精神で実現に向け、努力を続けていくものと認識しているが、その過程の中で区職員にはどのような行動を求めているのか、職員の行動に対する認識を質問しました。

A：区職員に対しては、地方公共団体行動計画として、「チーム江東・環境配慮推進計画」を策定しており、職員一人ひとりに環境負荷低減の意識が行きわたるよう省エネ行動を進めている。

(3) 環境教育について

Q：毎年実施している「カーボンマイナスこどもアクション事業」は、毎年高い評価を得て実施している。当然事業を進める上で課題等もあったと認識しており、この事業に対する評価と今後の事業展開の方向性について区の見解を質問しました。

A：子ども達に対して興味や問題意識を持たせることは、成長に重要でありカーボンマイナスこどもアクションの他にも各種事業を実施している。今後も解りやすく学習する機会を提供する。

(4) 次代を担う子ども達への取り組みについて

Q：地球上には環境破壊に繋がる様々な問題が生じており一人ひとりが環境との関わりを深める環境教育の取り組みが求められている。こうしたことから、区では次代を担う子ども達への環境教育の認識、そして今後の事業展開を質問しました。

A：様々な事業を通して、ごみとリサイクルへの関心が高まっており、今後も、それぞれの年代に適した内容と楽しく学べるという視点を取り入れながら多様な手法で実施する。

鬼頭 たつやのプロフィール

- 昭和28年10月15日
- 東京都江東区に生まれ(てんびん座・B型)
数矢小、日大一中、日大一高、日本大学経済学部卒業
- 家族構成 妻、長女、次女、長男、次男の6人家族

- 深川仲町通り商店街 副理事長
- 深川観光協会 副会長
- 数矢小学校 元PTA会長



皆様のご意見をお聞かせください

次回定例会の開催(予定)

令和2年第1回区議会定例会が2月19日から3月30日まで開催されます。

第1回定例会では、令和2年度当初予算を審議する予算審査特別委員会が2月26日～3月4日までの間で5日間開催されます。

この予算委員会でも皆様の声を訴えてまいります。